

3年生の登校する日があと〇日、と聞くと、ワー本当にそれだけ?! と叫びたくなるようなさみしさを感じています。一方で、春からの新しい生活のことをキラキラした眼で語る姿を見て、Y校で身につけたことを活かして活躍する姿を想像し、誇らしい気持ちになります。地方へ旅立つ人も多くて心配になりますが『ひとり暮らしで知りたいことが全部のってる本』(590シ)を見たら、安心して新しい生活に向き合えそうです。 司書

## 📖 Y校生の作った絵本とPOPが南図書館に! 📖

家庭科「子どもの発達と保育」の授業で作成した絵本のPOPや手作り絵本が、弘明寺の横浜市立南図書館に展示されています。前回お伝えした絵本のPOPに加え、素敵な手作り絵本も出来上がり、来館者を楽しませているそうです。また、1年7組のプラクティカル・イングリッシュで作った英語の本のPOPも並んでいます。ぜひ南図書館に足を運び、公共図書館で活躍するY校生の新しい姿を見てみてください。



英語のPOPコーナー



手作り絵本コーナー



絵本のPOPコーナー

## ☐ 哲学ってなんだろう？ ☐

哲学って聞くと、なんだか難しそう？と思って敬遠してしまいがちですが、そんな先入観が覆る本があります。「人生ってなんだろう」とか「死ぬのが怖い」とか「存在とはなにか」というような難しいことも、「家族なのにわかりあえないのはなぜ？」とか「周りに苦手な人がいます」とか「どうしても他人と比べてしまう」というような身近な悩みも、悶々と一人で悩むより、まずは本を開いてみたら何かが見つかりそうな気がします。

○『マンガで入門 世界一ゆるい哲学 「人生の答えがわかる」かもしれない23賢人の教え』マイケル・F・バットン、ケヴィン・キャンノン (130パ)

名だたる哲学者たちの考えをマンガで追ううちに、何かがあったような気分になる(かもしれない)本です。

○『水中の哲学者たち』永井 玲衣 (104ナ)

哲学対話という、ひとつのテーマについて何人かで深く考える活動を学校や市民と行っている若き哲学研究者のエッセイです。綴られている言葉に日ごろ感じていた戸惑いが言語化されていてドキドキしてしまいました。

○『教えてニーチェ、なるほどソクラテス！ 毎日使える、必ず役立つ哲学』マーカス・ウィークス (130ウ)

人間関係や仕事、ライフスタイル、趣味や政治についての問題が、自分ごととして感じられるようになります。また自分自身の悩みや疑問に思っていること、例えば「スマホを盗まれました、なりすましの被害が心配です」とか「恋人から誕生日にもらった靴がとにかく格好悪いんです」などにも納得いくような言葉が書かれています。

○『ナマケモノ哲学 がんばりすぎない、が人生にはちょうどいい』ジェニファー・マッカートニー (159マ)

この本を指南書にして上手になまけて、あしたも良い日になりますように。



## ☐ 今月のおすすめ本 ☐

○『存在のすべてを』塩田 武士 (913.6シ)

464 ページのボリュームの分厚い小説ですが、気付いたらあっという間に読みすすんでいて、終わりに近くにつれてまだおしまいにならないで、と願ってしまいました。二人の子どもが誘拐されるという事件からはじまる物語に出てくる場面が、横浜の元町商店街や港の見える丘公園など馴染み深いところが多いこともおすすめしたいポイントのひとつですが、なによりも端正な文章が美しく、きっと読んでよかったと思えるような、切ないけれどあたたかい作品です。

## ★ 図書委員会からのお知らせ ★

### Y校本屋大賞発表！

1位 『ハリーポッターと賢者の石』 J・K・ローリング

2位 『そしてバトンは渡された』 瀬尾まいこ

3位 『ミステリと言う勿れ』 田村由美 ・ 『こころ』 夏目漱石

その他にも、図書委員からのおすすめ本も置いてあるので、ぜひ手に取ってみてね！

本を借りなくても、図書館に来るだけでもどうぞ！

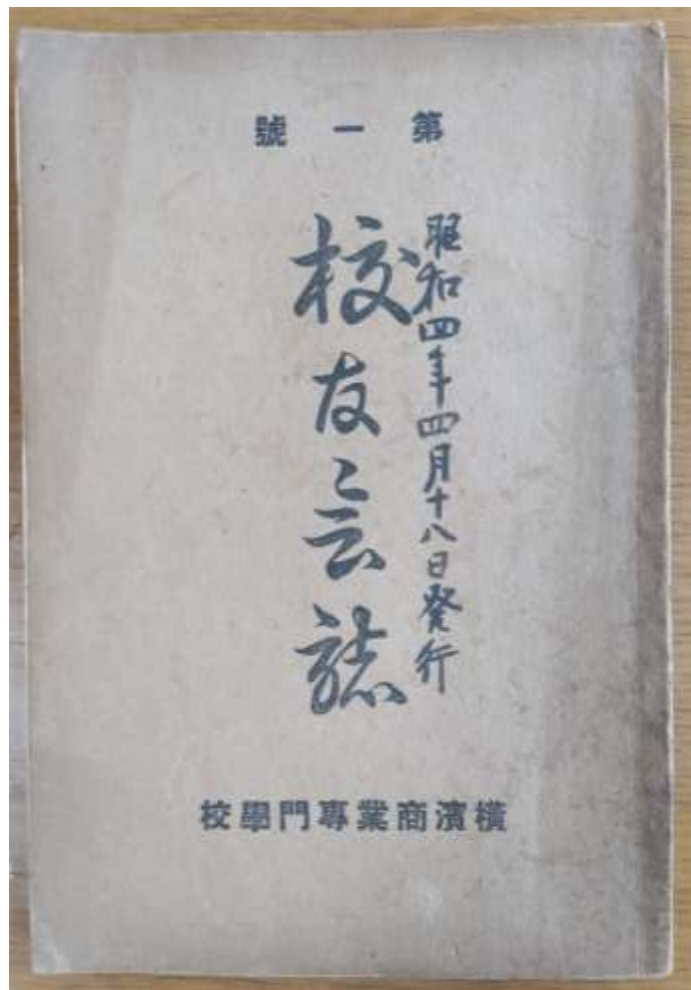
やっぱりハリーポッターには勝てないなあ～

～ No Book No Life ～

# Y校アーカイブ vol. 2 2 「横濱商業専門學校 校友会誌 第一號」

横浜市立大学の前身は横浜商業専門学校とって、Y校がルーツとなっています。明治15年に設立されたY校の最初の修業年限は5ヶ年でした。大正9年に7年制となり、大正9年に本科5年、専修科2年制と変更、そののち昭和3年に専修科を廃止して修業年限3年制の「横浜市立横浜商業専門学校」が設立され、第二次世界大戦後の昭和24年に「横浜市立大学」となります。

今回の資料は、昭和4年4月に発行された「横浜商業専門學校 校友会誌 第一號」です。Y校生の皆さんが作っている「清水ヶ丘」のような文集です。内容はエッセイや詩、戯曲などさまざまで、恋や愛のことを率直に書いているものも多くあります。



縦 22 cm、横 15 cm

厚さ 8 mm

文集部分が79ページ、  
部活動などの紹介ページが  
27ページあります。

